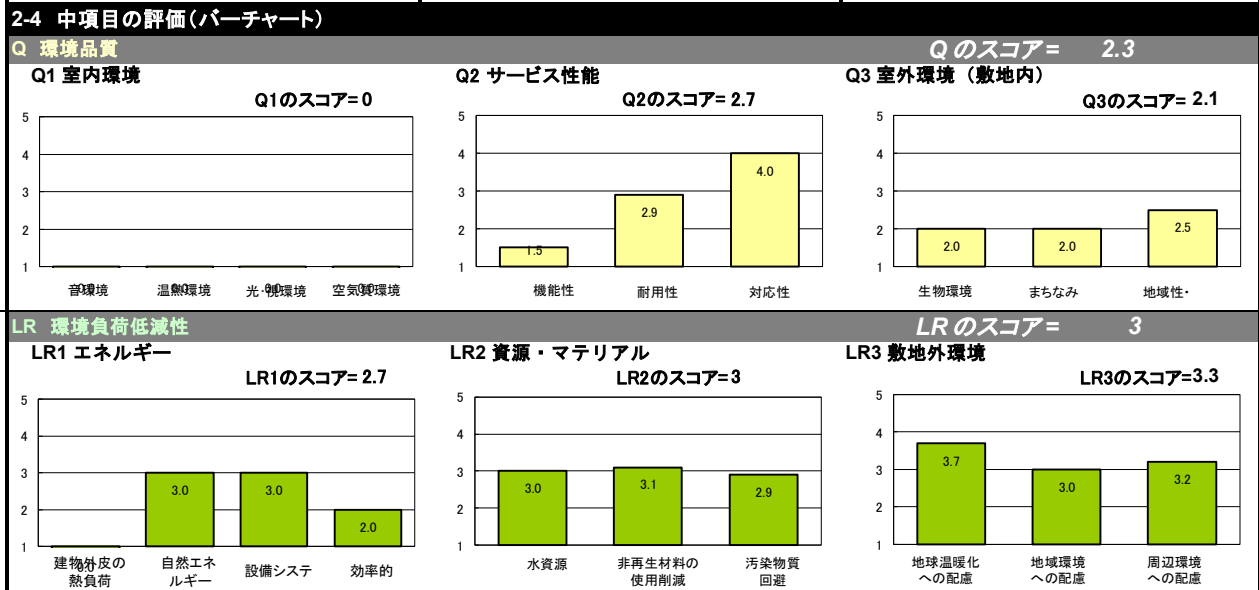
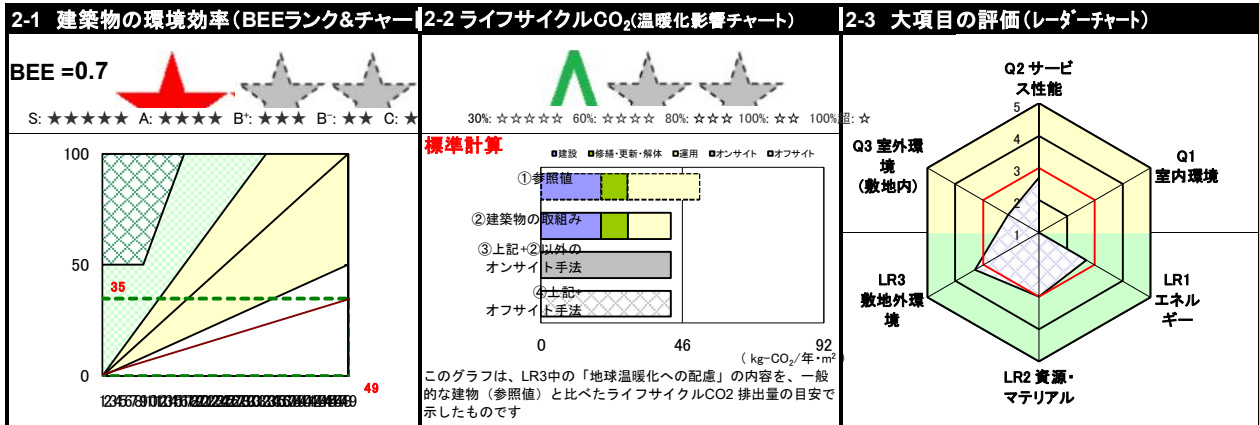


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 評価版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	わらしな倉庫 A棟	階数	地上1F	
建設地	静岡県富士宮市	構造	S造	
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	5 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	1,900 時間/年(想定値)	
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2026年08月 予定	評価の実施日	2025年09月26日	
敷地面積	7,021 m ²	作成者	伊藤 博	
建築面積	2,245 m ²	確認日	2025年12月01日	
延床面積	2,241 m ²	確認者	富士宮市	



3 設計上の配慮事項			その他
総合 これはCASBEE 静岡 (2016年版) による評価結果です。			
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 外壁・内装仕上材に劣化の少ない材料を使用 天井高5.4m	Q3 室外環境(敷地内) 0	
LR1 エネルギー 0	LR2 資源・マテリアル 主要構造躯体の鉄骨の基準強度F 解体時におけるリサイクル促進対策 化学物質排出把握管理促進法の対象外建材2種使用	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率73% 燃焼機器を使用していない 光害ガイドラインへの適合、屋外広告物照明なし	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される